消防分野における最新技術活用検証事業

実施主体：消防庁
事業費　：0.5億円
対象事業：調査研究事業

事業目的

関係省庁と連携して、スタートアップ企業等が開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性があるものについて、消防機関とのマッチング、現場検証、横展開を通じて、消防分野への最新技術導入に係る手法の確立を図り、国全体の様々な技術の現場活用の促進を目指します。

事業概要

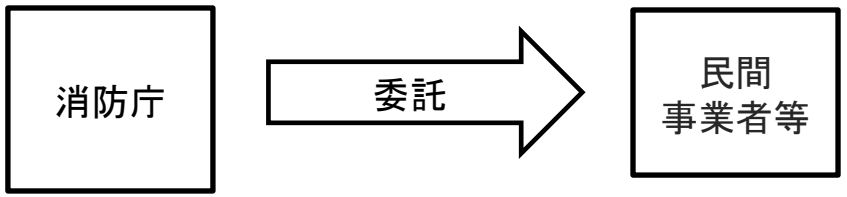
共同実施府省庁：内閣府、文部科学省、経済産業省
連携先：情報通信研究機構、防災科学技術研究所、
福島イノベーション・コースト構想推進機構、消防機関

内閣府はじめ各省庁、研究機関等と連携して、スタートアップ企業などが開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性があるものについて、企業等と消防機関が意見交換を行い、有効性を共同で現場での活用検証を実施する機会がない。

最新技術を消防分野に導入するための具体的な手法が確立されていない。

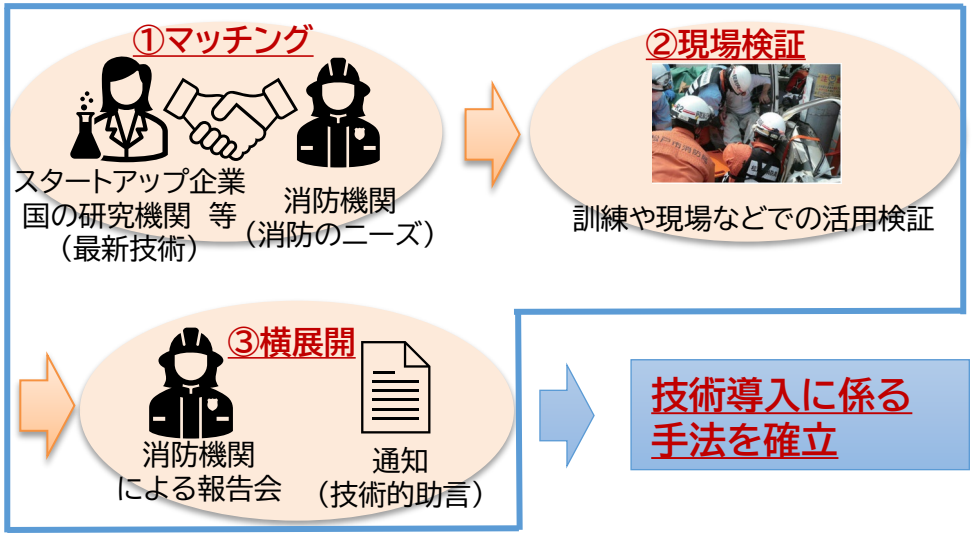
スタートアップ企業などの最新技術と消防機関の現場ニーズをマッチングし、共同で現場での活用検証等を行うことで、消防分野のみならず国全体への技術導入に係る具体的な手法を検討する。

＜事業スキーム＞



実施イメージ

本事業で実施する取組



本事業により得られる効果

関係省庁、研究機関等と連携して危険性の高い消防現場における最新技術の社会実装を図ることで、消防庁のみならず国全体の様々な技術の現場活用の促進に貢献する。